

## 新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和4年4月26日  
伊丹市長 藤原 保幸

兵庫県の「まん延防止等重点措置」が解除されてから1か月余が経過しました。この間、皆様のご協力によりまして、第6波のピーク時から比べますと感染者は減少してきています。しかし今もなお、若い方々を中心に、県全体で1日平均約1,500人の新規感染者が報告されているなど「高止まり」の傾向が続いています。

これからのゴールデンウィークは、帰省や旅行等での移動に伴い、人と人との接触機会が増える事が懸念されます。

市民の皆さまにおかれましては、混雑している場所や時間は避け、少人数で行動してください。特に帰省先や旅行先では、大人数の会食や大声での会話など、感染リスクの高い行動を避けてください。また、定期的な室内換気、適切なマスク着用、こまめな手洗いや手指消毒、人と人との距離を充分取り、三密（密閉・密集・密接）の回避など、日常生活における基本的な感染防止の徹底をお願いします。

飲食店やイベント等での制限は従来通りとなりますが、2時間程度以内で、認証店舗では同一テーブル4人以内、非認証店では同一グループ4人以内で、会話の際はマスク着用の徹底をお願いします。

ワクチンの接種は発症や重症化の予防に有効です。積極的な追加接種とともに、1・2回目の未接種者も積極的に接種を検討してください。よろしくをお願いします。